

2023.3月

# 女性チャレンジ応援拠点だより



コラム

## 「まとめる！」

3月、春めいてきましたが、年度末でもあります。4月からの新年度を前に世の中全体が慌ただしい。家族の新入学や新入社などを控えて、準備などに追われている方もいらっしゃるでしょう。今はしばらくそちらに専念して、気持ちに余裕をもってやっていくのがいいですね。一段落してから、また自分のことに向かえばいいのですから。

3月は年度末ということで、『チャレンジ再発見一思いのほかあなたを拓くアプローチ』も最終回になりました。昨年5月からスタートし、あつという間の11か月です。バックナンバーはすべて「女性チャレンジ応援拠点」のWebサイトに掲載されていますので、いつでも再読していただくとして、締めくくりの今月は、「いったん終われば〈まとめる〉！ 仕事・活動に磨きをかける」です。

過去にも「マネジメント」について書いていますが、簡単にいえばプラン（計画）・ドゥ（実行）・See（評価）のプロセスをさす「マネジメント」の一番の肝は、See（評価）です。実行した結果をシビアに評価して次の計画に生かすことで、だんだんと仕事や活動、組織の質も上がっているのです。ただ、「シビアに評価」は避けて通りたくなるのも人間の常です。

とはいえ、とりあえず避けずに、しぶしぶでも取りかかってみると、自然とシビアな視点が出てくるものです。「評価」をしようと思えば、まずは全体をとりまとめる必要があります。「実行」の前に想定したこと、「実行」時の状況や状態、「実行」後の出来事など、一連の流れと事象をしっかりと見渡せるようにしないとイケませんから。

おそらくみなさんは、個人や小規模な人数でチャレンジにのぞんでおられるでしょうから、計画も実行も当事者。全体をとりまとめていくうちに、これはよかった、もっとこうしておけばよかった、その他いろいろと、自分の身に染みて良否・成否を判断するようになります。反省しつつ、刷新への意欲がみなぎってくるはずですよ。

「まとめる」は、5つの知的活動の「読む・書く・算ずる・おぼえる・まとめる」の一つですが、この「まとめる」が、経験の中身をその人にふさわしい形で頭脳や心身に定着させる、その大事な営みではないでしょうか。面倒にも感じますが、けっして侮れない「まとめる」です。

仕事や活動の一定期間ごと、あるいは案件ごとに、いったん終わればまとめ、見直し、そしてブラッシュアップさせる。そういったプロセスとルーティンを組み込んでおきたいものです。すでにそうされている方は、段階的な飛躍を実感されていることでしょう。これからという方は3月中旬に「まとめる」を組み込んでいきましょう。

どのように組み込んでいけば…？という方は一度「女性チャレンジ応援拠点」をお訪ねください。よい方法が見つけれられるはずですよ。その他諸々、新年度を前にあれやこれや考えたいというみなさま、どうぞ気軽にご利用ください。スタッフ一同お待ちしております。

## 女性チャレンジ応援拠点

場所：大阪市天王寺区上汐 5-6-25 クレオ大阪中央 4階  
電話&ファックス：06-7659-9640  
メール：women-kyoten@danjo.osaka.jp  
運営：大阪市立男女共同参画センター中央館

※開室日

※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

火	水	木	金	土
10:30 ? 12:30	18:00 ? 20:00	13:00 ? 15:00	10:30 ? 12:30	13:00 ? 15:00

※開室時間内は自由に入出入りいただけます。  
お気軽にお立ち寄りください。

